

# 7. 教育計画

## 1) 教育内容の構成

教育活動  
113単位  
3075時間  
・  
目標

基礎分野 15単位 345時間	倫理学	1単位(15時間)				
	情報科学 I	1単位(15時間)				
	情報科学 II	1単位(30時間)				
	教育学	1単位(30時間)				
	心理学	1単位(15時間)				
	人間関係論	1単位(30時間)				
	人間力育成 I	1単位(15時間)				
	人間力育成 II	1単位(15時間)				
	人間力育成 III	1単位(15時間)				
	健康とスポーツ	1単位(30時間)				
	生活科学	1単位(30時間)				
	表現と論理	1単位(30時間)				
	家族社会学	1単位(15時間)				
	英語	1単位(30時間)				
	国際社会学	1単位(30時間)				
専門基礎分野 25単位 600時間	生理解剖学	5単位(135時間)		人体の構成 (8時間)	生理解剖学 I	
	栄養生化学	1単位(30時間)		感覚器 (8時間)		
	微生物学	1単位(30時間)		生命の連続性 (14時間)		
	医療概論	1単位(15時間)		体の支持と運動 (12時間)		
	病態生理学	6単位(150時間)		呼吸と循環 (18時間)		生理解剖学 II
	診断と検査	放射線検査(4時間)	1単位		血液、リンパ系 (10時間)	生理解剖学 III
		臨床検査(11時間)			内部環境の調整 (10時間)	
	治療学	治療学 I (薬物療法)	1単位(30時間)		体液の調整 (10時間)	生理解剖学 IV
		治療学 II (麻酔療法)	1単位(15時間)		食と排泄 (15時間)	
		(外科療法)	(9時間)		脳・神経系 (15時間)	
		治療学 III (リハビリテーション療法)	1単位(8時間)		まとめ演習 (15時間)	生理解剖学 V
		(食事療法)	(7時間)			
	医療倫理	1単位(30時間)		泌尿器の障害 (6時間)	病態生理学 I	
	公衆衛生学	1単位(15時間)		女性生殖器の障害 (6時間)		
	社会福祉概論	1単位(30時間)		腎機能の障害 (6時間)	病態生理学 II	
社会福祉各論	2単位(30時間)		体の支持と運動の障害 (12時間)			
看護と法律	1単位(30時間)		呼吸の障害 (10時間)	病態生理学 III		
臨床心理学	1単位(15時間)		消化器の障害 (14時間)			
専門分野 73単位 2130時間	基礎看護学	原論	1単位(30時間)	脳・神経の障害 (14時間)	病態生理学 IV	
		基礎看護技術	7単位(210時間)	循環の障害 (12時間)		
		看護過程	1単位(30時間)	耳鼻・咽喉の障害 (4時間)	病態生理学 V	
		看護研究	1単位(30時間)	皮膚の障害 (4時間)		
		臨床推論	1単位(30時間)	視覚器の障害 (6時間)	病態生理学 VI	
	地域・在宅看護論	原論	2単位(60時間)	内分泌・代謝の障害 (10時間)		
		暮らしを支える看護	4単位(75時間)	血液・リンパ・アレルギー系の障害 (10時間)		
	成人看護学	原論	1単位(30時間)	病態学のまとめ演習 (15時間)	病態生理学 VI	
		看護方法	5単位(120時間)	病態生理学 振り返り (15時間)		
	老年看護学	原論	1単位(30時間)			
		看護方法	3単位(80時間)			
	小児看護学	原論	1単位(15時間)			
		疾患と治療	1単位(30時間)			
	母性看護学	原論	1単位(30時間)			
		看護方法	2単位(60時間)			
精神看護学	原論	1単位(30時間)				
	看護方法	2単位(60時間)				
看護の統合と実践	看護管理と医療安全	1単位(30時間)				
	看護倫理	1単位(15時間)				
	災害看護と国際看護	1単位(30時間)				
	看護総合演習 I	1単位(15時間)				
	看護総合演習 II	2単位(30時間)				
臨地実習	基礎看護学実習	4単位(160時間)				
	地域・在宅看護論実習	5単位(170時間)				
	成人看護学実習	6単位(180時間)				
	老年看護学実習	4単位(130時間)				
	小児看護学実習	2単位(80時間)				
	母性看護学実習	2単位(80時間)				
	精神看護学実習	2単位(80時間)				
看護の統合と実践実習	3単位(90時間)					

